

第三十七回
帝國議會
簡易生命保險法案兩院協議會議事速記録

大正五年二月二十八日(月曜日)午前九時開會

貴族院協議委員

議長 伯爵 林 博太郎君
副議長 子爵 前田 利定君

男爵

山本 達雄君
小松 謙次郎君
仲小路 廉君
山本 達雄君
長松 篤 兼君
桑田 熊 藏君
荒井 泰 治君
日高 榮三郎君

衆議院協議委員

議長 片岡 直 溫君
副議長 大西 五 郎君
濱口 雄 幸君
安達 謙 藏君
下岡 忠 治君
加藤 小 太郎君
山田 珠 一君
戸叶 薰 雄君
丸山 芳 介君
武内 作 平君

(抽籤ニ依リ伯爵林博太郎君議長席ニ著ク)

○議長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ協議會ヲ開會致シマス

○濱口雄幸君 私ハ此法案ノ第三條第四條ニ就キマシテ、貴族院ニ於テ御修正ニ

ナッテ居リマスガ、此修正ヲ御加ヘニナリマシテ理由ニ就テ、御説明ガ願ヒタイト思ヒマス

○山本達雄君 此修正ヲ加ヘマシタノハ、私が動議ヲ出シマシテコレガ成立ツタノデアリ

マス、私が一應其修正ヲ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、此政府案ヲ見マスルニ云フト、

官營ニスルニ云フト理由ガ明カニ述ベタルノデアリマス、其第一ノ理由トシテ、下層

社會ノ爲ニ此必要ナル機關ヲ設ケテ、ソレデ下層ノ節儉ヲ養成シ、又恒産ヲ造ル、而シ

テ此下層社會ヲ保護スルニ云フ 目的デアルノデ、サウシテ普通ノ營業保險會社ニ於テ

ハ、中流以上ノ人ヲ目的トシタルノデ、是ハ通常ノ保險會社ニ讓ツテ、サウシテ中流以

下ノ者ヲ以テ保護スル目的ニ於テアルト云フコトガアルノデアリマス、ソコデ其中ニ

付テハ此社會政策ノ一部トシテモアルノデアルト云フコトノ第一ノ理由ニナッテ居ルノデ

簡易生命保險法案兩院協議會議事速記録

大正五年二月二十八日

アリマス、其理由ニ於テハ尤ナルコト、シテ、私共贊成シタノデアリマス、贊成シタノデアリマスガ、之ヲ下層社會ニ限ル、中流以上ハ普通ノ保險會社ニ置クノデアルト云フガ、何ヲ以テ分界ヲ立テタルノデアルカトシテ見マス、唯簡易保險ト云フモノハ此法律ノ明文ノ中ニ下層社會ヲ主トシテアルノデヤト云フコトニ付テハ何等ノコトモナイ唯強イテドウシテ之ガ中流以上ハ普通ノ保險會社、中流以下ノ者ハ此簡易保險ニ依ルカト云フコトハ、何ニ依テ其區別ガアルカトシテ見マス、強イテ言ヘバ唯金額ニ依ッタル、金額ニ依ルト云フテモ、議論ヲシテ見レバ、然ラバ上流ノ人ハ金持デ、必ズ下級ノ人ガ貧乏人ニ極メテ居ルカト云フコトニナルノデアリマスガ、強チニサウモ行カナイ、サウシテ又限ラヌト云フト、是ハ有位者有爵ノ名譽ノ身分ヲ持ッタ人モ、或ハ役人デ居テ、高等官ト雖モ自身或ハ家族ニ於テ喜シテ之ニ入ルコトガ出來ルト云フヤウナコトニナッテ居ル、初メテ其積リタルナラバ宜シイガ、政府ニ於テハ是ハ下層社會ヲ主トシテ、ソレヲ保護シテ行クト云フ惠ノアル途ヲ以テ成ッテ居ル、社會國家ハ下等社會ノ爲ニ大ニ便利ヲ與ヘ、保護ヲ與ヘ、惠シテヤラウト云フ意味ニ於テ出來テ居テ、而シテサウデナイ上流ノ人デモ勝手ニ這入ルコトガ出來ルト云フ案ニナッテ居ル、唯金額デケデ、甚ダ不備極ッテ居ル、ソコデアル故ニ、政府ノ趣旨ヲ貫徹スルニ云フ上ニ就テハ、其政府ノ説明ノ如ク、法文ノ上ニ就テヤシト區別ヲ付ケルガ宜イ、是ハ如何ナル事ニ於テモ此趣旨ヲ貫ク上ニ就テハ、此法ハ不完全ナルモノデアル、斯ウ云フ積リデ置イタルデアリマス、ソレニ就テ政府ニ於テハ困難デアル、殆ド不可能デアルト云フコトヲ以テ之ヲ拒ンダノデアリマスガ、不可能ト云フコトハナイ、幾分ノ面倒ハアルガ、出來ルコトデアル故ニ、ソレハ其趣旨ヲ貫ク、即チ政府ノ趣旨ヲ明カニシテ行ク爲ニハ、是非トモ之ヲ置イテ、完全デナカラネバ不完全デモ宜イ、セザルニハ優ル、セザルニ優ルガ故ニソレヲシタ方ガ宜カラウト云フガ爲ニ之ヲ置イタ譯デアリマス、ソレカラ第二ニ即チ第四條ニ於テ二百圓以下ト云フモノヲ二百五十圓以下ト修正ヲ致シマシタ、是ハ初メトハ又違ッテ居リマシテ、民間ノ是マデノ保險業者ト政府ガ競争ヲ餘儀ナクシテ、遂ニ既設ノ會社ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトガアツテ、政府ノ此設立ノ本旨ニアラズ、政府ニ於テモ度々聽イテ見デモ、ソレハ成ルタケ避ケルノデアル、ソレハシナイノデアルト云フコトデアリマスカラシテ、是ハ吾ミトヤハリ意見ヲ同ジウスルモノデアルカラ、ツマリ成ルタケ其方ニ影響ヲ及ボサナイヤウニシタイト云フコトガ趣旨ニナッテ居リマス、ソレデ何故ニ二百圓ヲ二百五十圓ニシタカト言ヒマス、既ニ既設ノ會社ニ付テ、百圓以下ハ幾ラ、二百圓以下ハ幾ラ、イロ／＼御承知ノ通り、表ガアリマスガ、此五百圓ヨリ二百圓ト云フ間ノモノガ、金高ニ於テ二億三千万、總保險高十一億ニ對シテ三億三千万ト云フ如キ三割以上ノモノガ愛ニ在ルノデアリマス、之ガドウ考ヘマシテモ三百圓ニスルト、普通ノ保險業者ト官營ト云フモノト、互ニ爭フヤウナ接觸ノ場所ニナルノデアリマス、成程三百圓以上トシテ、サウシテ五百圓ト二百圓デアリマスガ、此モノヲ一家ノ上ニシテ子供三人四人アルト云ヘバ、太郎ガ二百圓ヲ應ジ、次郎ガ二百圓ヲ應ジテ來ルモノナラバ、是ハモウ一家ノ中デ之ヲ分配シテサウシテ行

クト云フハ、實際ニ起リ易イコトハモウ明カナコトデア、ソコデ斯ウ云フコトニ就テハ初メヨリヒドク實業社會即チ其使用ニ就テモヒドク氣遣ッテ居ル、御承知ノ如クイロ、陳情書ナドが出テ居リマスガ、其點ニ就テハ十分敬意ヲ拂ッテ考慮シテ居ルデアリマス、ソコデ是ハ成ベク其競争ヲ避ケルガ宜シイ、又餘リ是マデノ會社ニ就テ影響ヲ及ボサシテ、ソレガ爲メニ經濟社會ニ波瀾ヲ及ボストカ、被保險者ニ迷惑ヲ掛ケルト云フヤウナコトノ起ルト云フコトハ、成ベク避ケルガ宜シイ、ソレデ官營ナルモノガ五年ヤ十年ノ間ニヒドク效力ヲ現ハスト云フヤウナコトヲスルト、終ニハ其官營ハ大變盛ニナラウガ、サウスルト一方ノ方ノ普通ノ保險會社ノ方ニハ大變ナ影響ヲ及ボスト云フコトハ甚ダ遺憾デア、ソレデアル故ニ、先ツ最初之ヲヤルト云フナラバ、成ルタケ穩カニ、ヒドク效力ヲ直ニ現ハスヤウナ事ニ就テハ、却ッテ三百圓以下ノモノニハ效力ノアルヤウニシナイ目的ヲ取ルノガ宜イ、動モスルト其效力ガ普通ノ保險會社ト競争シテ、一方ヲ弱メテ一方ヲ強クナッテ效力アラシメルヤウナコトニ陷ル虞ガアル、是ハドウモ避ケナケレバナラヌ、ソコデ此官營ナルモノハ當局者ニ就テ早ク成效ヲ欲スルデアラウガ、永久的ノモノデアル故ニ、テリ、成ルタケ民業ナドニ就テモ重シテヤル方ガ宜イ、ソレニ就テハ金額ニ於テ此三百圓ヲ或ハ五百五十圓ニ百圓ト云フ風ニ成タケ下ゲタイ、下ゲタイガ餘リ下ゲマス、又折角作タモノニ就テ没却ノ虞ガアル、併シ英國ナドヲ見マスルト、百圓ヲ以テ極點シテ居ル、アノドウモ金持ノ國ニシテ百圓ヲ以テシテ居ルト云フコトナラバ、日本ノ生計ノ度合、或ハ一體ノ度合カラ言ヘバ、百圓デモ宜シイト云フ位ニ思フデアリマスカラ、下ゲタイト思フテ政府ニ餘程質問ヲ致シマスガ、政府ニ於テハソレハ到底出來ナイ、何ト云デモ同意致シマセヌ故ニ、十歩モ百歩モ讓リマシテ、此位ナラバ往ケルダラウ、ソレデモマダ爲ザルニ優レリト云フコトデ、額ヲ二百五十圓トシタデアリマス、成ルベクナラバマダマダ百圓ニモ五百五十圓ニモ下ゲラレルナラバ下ゲタイ、ソウシテ置イテ却ッテ一方ノ競争ヲ避ケタ方ガ穩當デハナイカ、又英吉利ノ例ヲ見テモサウ云フ風デアリマスカラ、ソレガ日本デ三百圓ト云フコトハ餘リソレハ大キイ、二百圓ノ保險ヲナスト云フコトハ、決シテ政府ノ言フ如キ下層社會ノ人ト之ヲ限ルコトハ出來ナイ、百姓ニシテ例ヘバ二百圓ヲ付スルト云フヤウナコトハ、政府ノ調ベニ依ッテモ終身保險ナラバ一箇年ニ十六圓程ノ金ヲ拂フデアリマスカラ立派ナモノデア、實際ドウモ何デアデ政府ノ主旨トハ全ク違ッタモノニナル、故ニ之ヲ出來限リ少クシテ置クト云フヤウナコトデ、此第一第三ノ二項ノ資格ヲ付ケルト云フコトハ、政府ガ下層社會ノ爲メニヤルト云フコトノ趣旨ヲ明カニスルト云フ爲メニハ、ドウシテモ其方ノ制限ヲ付ケナケレバアカス、是ガ政府設立ノ理由ヲ明カニスル爲メニハサウスルガ宜イ、唯ノ簡易保險トシテヤルノデアリマセヌ、目的ガアル、殊ニ之ヲ下層社會——社會政策ト云フ所マデ説明シテ居ルデアリマスカラ、ソレデ其處ヘ付ケタデアリマス、斯ウ云フ譯デアリマス、一方ハ金額ヲ普通ノ保險會社ニ餘リ影響ヲシナイヤウニシタイ、全ク別種ノモノニスル爲ニ此額ヲ修正シタ所以デアリマス、簡單ニ是ダケ申上ゲテ置キマス

○片岡直溫君 會期切迫ノ折柄デアリマスカラ、極ク簡單ニ私モ今ノ御説明ニ對シテ今一應承ッテ置キタイト思ヒマシタガ、資格制限ヲ勅令ヲ以テ定メルト云フ御趣旨ノ御精神ハ承リマシタガ、簡易保險ノ性質カラ考ヘマシテ、資格制限ヲ付ケルト云フコトハ、

理想トシテハ誠ニ當然ト思ヒマス、併シ此點ハ實際ノ上ニナカ、困難ノコトト思ヒマスガ、大凡ドウ云フ風ニスレバ制限ヲ付ケルトニ面倒ガ少ナカラウ、斯ウ云フ御考ガアラウト存シマスガ、其大要ダケヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ今御演說中ニ十六圓幾ラノ保險料ヲ拂フコトニナル、サウ云フコトデアリマシタガ、是ハ尋常終身ト養老トノ平均シタ御話カトモ存シマスガ、ソレニシテモ尋常終身保險ハ普通保險會社ノ振合カラ見マスルト、大抵平均十二圓ソコノモノノダト思ヒマス、簡易保險ノ方デハ年齡モズット下カラ行ッテ、金額モ二十圓カラ行ッテ居リマスカラ、平均ハ餘程又下、下ゲナケレバナラヌ、保險料ハ高イニ拘ラズ下ニ下ラナケレバナラヌカラ、是ハドウ云フ所ニ限度ヲ付ケラレタモノデゴザイマスガ、ソレカラ今一ツハ二百五十圓ニスレバ中流以下ニ及ボサレル、二百圓ニスレバ比較的上流ノ方ニ行クト云フガ如キ、上流ノ方ノ部分ヲ成ルタケ提案ノ趣旨ニ引付ケテ行カレル目的ヲ以テ二百五十圓ニ下ゲタト云フヤウニ御趣旨ヲ拜承致シマシタガ、二百五十圓ニスルト三百圓ニスルト、著シクドコカソコニ區分ガ立テレルデアリマスガ、若シ當業者ヲ壓迫スル、若クハ影響ヲ與ヘルトスレバ、二百五十圓トシテモ二百圓トシテモ殆ド五十歩百歩、大シテソコニ違ヒハナイヤウニ思ヒマスガ、其點ハドウ御考ヘニナッテ居リマスガ、此三點ダケヲ極ク簡單デ宜シウゴザイマスカラ……

○山本達雄君 資格ヲ付ケマスニ就テハ、此會期ガ切迫シテ如何ニモ遅ク貴族院ニ廻ッタコトデア、ソレデアリマス故ニ、如何ナル方法ニ依ッテヤルカト云フコトニ就テハ、十分ナル調ベヲスル違モアリマセヌガ、政府ハ之ヲ爲スニ階級ヲ限ラナケレバ宜シイ、初メカラ階級ヲ限ッテ、而モ社會政策ニヤルト云フコトデアッテ、既ニ社會政策ナルモノハ申上グル迄モナク政府ハ國庫カラ十分ナル金ヲ出シテ、而シテ初メテ往クノ社會政策デアッテ、何カ下級民カラ取ッテ、ソレガ爲メニ政府ガ利益ヲサヤウナコトニ居ルト云フト、大ニソコニ疑ヲ存シテ來ルデアリマス、社會政策ノ上ニ就テ——併ナガラ是ハ別問題ト致シマシテ、政府ガ下級社會ニ限ルト云フ方ノソレヲ專ラニスルト云フコトニ就テハ、吾々ハ誠ニ異議ノナイ所デア、其制限ヲ付ケルト云フコトハ、困難デモ出來ヌコトハナイ、斯ウ云フ質問モアッタデアリマス、是ハ一體ノ人ニ就テハ納稅ノ高ニ依ッテ其資格ヲ定メルト云フコトモアル、或ハ身分ニ依ッテ定メルコトモ出來ル、ソレハヤリ方ニ依ッテハ出來ナイト云フコトモナイ、多少ハ困難モアルカモ知ラヌガ、出來ナイコトハナイ、若シ吾々ハ十分之ヲ調ベテ勅令ニセズシテ法律位デアレルコトハヤレマセウ、併シ時ガ無イソレデ勅令ニ依ッテ、政府ヲ信用シテ勅令ニシテヤラウ、斯ウ云フコトニナツタ、ソコデ制限ヲ付ケルニ就テハ、完全ニ行カヌト、セザルニ優レリ、高等官ハ入ルコト相成ラヌト云ッテモ、有位有爵者ハ之ニ入ルコトハ相成ラヌト云ッテモ又租稅ノ何圓以上ヲ納メル者ハ之ニ入ルコトハ相成ラヌト云ッテモ、ソレニ就テハ決メ方ニ依ッテ往ケルコトデア、ソレ故ニ是ハ出來ヌコトハアリマセヌ、趣旨ガソレニアラナラバサウナサイ、斯ウ云フ譯デア、ソレデ第二十六圓幾ラト云フ、是ハ政府モ簡易生命事業概要ト云フモノヲ見セラレタデアリマス、其三枚目ノトコロニ加入年齡二十歲ノ場合ニ於テ保險百圓ニ對スル月掛保險料ヲ見レバ、終身保險二十四錢、二十年滿期養老保險四十五錢トアル、是ダケ掛ケル、此百圓ト云フモノニ就テ二十四錢デアラナラバ、二百圓ニ付テ幾ラニナルカト云フト、七十二錢幾ラ、一箇年ニ終身保險ガ八圓六十五錢ニナル、養老保

險ニ付テハ三百圓トスレバ、月一圓三十五錢、一箇年ニ付テ十六圓二十錢、此額ノ掛金ヲ爲スノハ、是ハ下級社會ト云フヨリモ、今日ノ生活程度ノ低イ農家ナド言フテ見レバ、十六圓二十錢拂フト云フコトハ、是ハ勞働者或ハ下級ノ農民ト云フモノデナイ、立派ナル人ガ往クノニ就デモ爲シ得ル高ニナツテ居ル、ソレヲ申シタノデアリマス、ソレデ二百五十圓ト云フモノハ何ニ依ツタカト云ヒマスレバ、先刻ノ説明ノ簡單ナ中ニモ申上ケタ通りニ、此普通ノ保險會社ト競争ヲ避ケテ往キタイト云フ爲ニハ、二百五十圓ガ二百圓デモ、成ルベクナラバ百圓位ニシテ貫ヒタイト思ツタノデアリマス、度々政府ニ質疑ヲ致シタ所、サウナルト政府ハトデモ勘定ガ持タナイト云フコトデアリマスガ故ニ、ソレデ已ムヲ得ズ成ルベク是位ナラバト云フ點ニ於テ十分ニ忍シデシタノガ二百五十圓デアツタ、唯是ハ少ナクモ少ナケレバソレダケハ普通ノ保險會社ニ打撃ヲ與ヘルコトガ少ナイノデアル、其割合ニ二百五十圓カ二百圓、又少ナク百圓ニシタナラバソレダケ打撃ガ少ナイガ、ソレデハ政府ハ到底勘定ガ取ルコトガ出來ナイト云フコトデアリマスカラ、ギリノ結著ニシテ二百五十圓トシタノデアリマス、即チ據リドコロニ於テハ今申ス如キ趣旨ニ於テヤツタノデアル、政府モ亦三百圓ハ何故ニ三百圓ヲ基礎トシタカト云フト、政府ニ於テハ誠ニ漠トシテ基礎ノ據リドコロガナイノデ、ソレデソレニ就テハ政府ノ案ヲ有效ニ活カス爲ニ此位ガ宜カラウ、是ナラバ政府モ應ズベキコトデアル、決シテムツカシイコトデモ何デモナイ、唯言ヒ掛リダケテ條理ニ於テ少シモ無理ガナイト云フ意味ニ於テ修正シタノデアリマス

○片岡直溫君 是ハ所謂ムツカシイ一種ノ專門的事業デアリマスカラ、議論ヲスレバ

際限モナク出來マス、又法案其モノニ就デモ、議論ヲ致シマス餘地モアルと思ヒマス、免ニ角會期切迫ノ場合デアリマスカラ、餘リ形式振ツタ應答ヲヤメシテ、暫ク懇談會ヲ開カル、コトヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵林博太郎君) 御異議ガアリマセヌヤウデアリマスカラ、是ヨリ懇談會ニ移リマス

午前九時四十分懇談會ニ移ル

午後零時四十八分再開議

○議長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ再び兩院協議會ニ移リマス

○大西五一郎君 本案ニ就キマシテ私ハ修正ヲ致シタウゴザイマスカラ、其修正ノコトヲ申述ベマス、本案ノ第三條「資格」ト云フヲ削除致シマシテ、其他ハ原案ニ贊成ヲ致シマス、此理由ニ就キマシテハ、種々協議中ニ御懇談ヲ致シマシタ主旨デアリマスカラ、コ、ニハ申上ゲナイコトニ致シマシテ、唯修正ヲ致シマス要領ダケヲ申上ゲマス

○仲小路廉君 本案ニ就キマシテハ、既ニ衆議院ニ於テモ一旦御議シニナツテ居ルコトデゴザイマス、又貴族院ニ於キマシテモ、既ニ院議モ決シタノデアリマス、サリナガラ此兩院ノ間ニ意見ガ纏マラヌコトニナリマスルト、不成立ニ終ラシムルコトニナリマス、此事柄ハ實ニ吾々一同甚ダ遺憾ニ存ジマス、何トカ方法ヲ盡シマシテ、此案ノ成立致シマスルヤウニ私共ハ希望スル次第デアリマス、諸サウナリマスレバ、何レニ致シマシテモ交譲ノ途ヲ執リマセヌケレバ、到底案ノ成立ツベキ筈ハナイト存ジマス、此交譲ノ點ニ就キマシテハ、

今朝以來衆議院ノ方ニ於カレマシテモ、非常ニ御盡力ヲ御盡シニナリマシテ、段々ノ懇談モアツタ譯デゴザイマス、又吾々一同モ再三熟考モ致シタ次第デゴザイマス、相成ルベクハ滿場一致ノ意見ヲ以テト只管考ヘタ譯デゴザイマス、或ハ此先キドウナリマスカモ分リマセヌガ、私共ト致シマシテハ御提案ノ主旨ニ贊成ヲ致シマス、何トカ此案ガ無事ニ成立シマスルヤウニ只管希望スル次第デアリマス、斯様ナ意味ヲ以テマシテ唯今ノ御提案ニ贊成ヲ致シタイト存ジマス、相成ルベクハ多數諸君ノ御贊同ヲ得マシテ、圓滿ニ此案ノ成立センコトヲ只管希望致シマス

○議長(伯爵林博太郎君) 唯今大西君ノ動議ガ成立致シマシタ、御意見ガアリマスナラバ此際御述ベテ願ヒマス

○法學博士桑田熊藏君 私モ大西君ノ意見ニ贊成ヲ表シマス、理由ハ仲小路君ノ御述ベニナツタ通りデ、申シマセヌ

○議長(伯爵林博太郎君) 此際討論及意見ハ御必要ハナイト存ジマスニ依リマシテ是デ採決ニ移ツタラ如何デゴザイマセウト存ジマフ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵林博太郎君) 御異議ゴザイマセヌケレバ、規定ニ依リマシテ無名投票ヲ行ツテ決ヲ採リタイト思ヒマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵林博太郎君) 大西君ノ修正動議ニ贊成ノ御方ハ白球、是ニ反對ノ御方ハ黒球——投票ヲ願ヒマス

〔各議員投票ヲ行フ〕

○議長(伯爵林博太郎君) 開票ノ結果ヲ御報告致シマス

白球 十三

黒球 六

○議長(伯爵林博太郎君) 即チ大西君ノ修正案「第三條第二項中資格ヲ削ル其他ハ貴族院議決案ノ通トス」ト云フ修正案ハ成立致シマシタ、是ニテ兩院協議會ヲ終リマス

午後零時五十六分散會

大正五年二月二十八日印刷

大正五年二月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局